

データヘルス計画書 群馬支部

(1.0版)

作成日：平成27年3月20日
改訂日：—

ステップ1-(1) 事前準備－基本情報①

1 一般組合員（平成26年9月末日）

区分		男性	女性	合計
一般組合員	人数（人）	8,580	7,716	16,296
	割合（％）	52.7	47.3	100.0

2 被扶養者（平成26年9月末日）

区分		男性	女性	合計
被扶養者	人数（人）	6,093	8,504	14,597
	割合（％）	41.7	58.3	100.0

3 任意継続組合員（平成26年9月末日）

区分		男性	女性	合計
任意継続組合員	人数（人）	212	155	367
	割合（％）	57.8	42.2	100.0

4 特定健康診査・特定保健指導の実施率

(1) 特定健康診査（平成25年度 国への実績報告）

区分	組合員	被扶養者	任意継続	合計
対象者数（人）	11,380	2,673	417	14,470
受診者数（人）	10,222	975	151	11,348
実施率（％）	89.8	36.5	36.2	78.4

(2) 特定保健指導（平成25年度 国への実績報告）

① 動機づけ支援

区分	組合員	被扶養者	任意継続	合計
対象者数（人）	939	36	7	982
終了者数（人）	121	1	0	122
実施率（％）	12.9	2.8	0.0	12.4

② 積極的支援

区分	組合員	被扶養者	任意継続	合計
対象者数（人）	1,036	23	13	1,072
終了者数（人）	65	2	0	67
実施率（％）	6.3	8.7	0.0	6.3

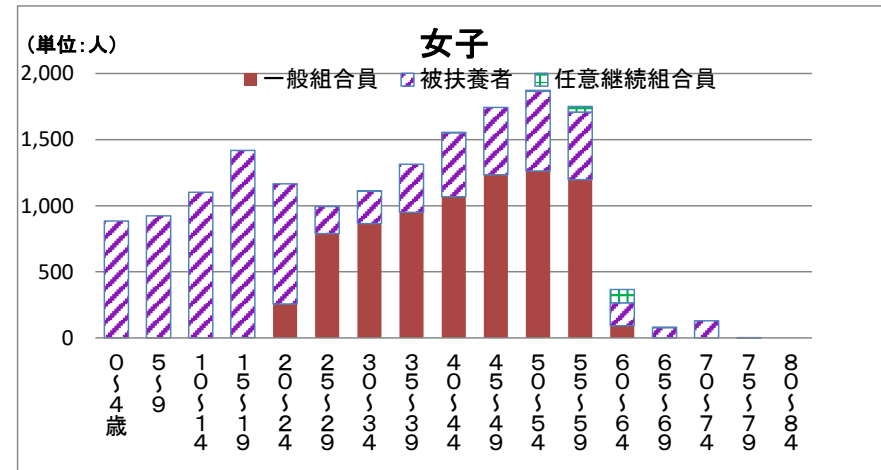
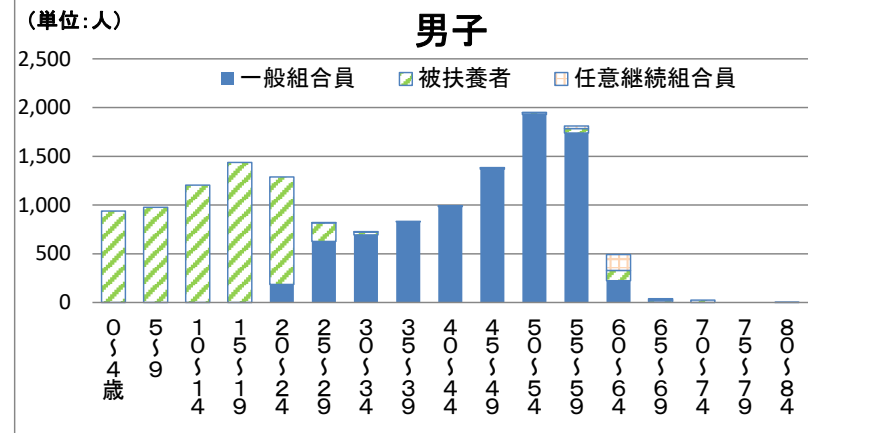
③ 合計

区分	組合員	被扶養者	任意継続	合計
対象者数（人）	1,975	59	20	2,054
終了者数（人）	186	3	0	189
実施率（％）	9.4	5.1	0.0	9.2

5 所属所数

674か所

6 グラフ



ステップ1-(1) 事前準備ー基本情報②

7 厚生事業費等

区分		25年度決算額 A		26年度予算額 B		増減	
		金額 (千円)	構成割合 (%)	金額 (千円)	構成割合 (%)	増減額 (B－A)	増減率 (%)
健康管理事業	特定健診等事業	229,949	74.9	259,007	72.5	29,058	12.6
	(特定健診・保健指導)	12,973	4.2	37,654	10.5	24,681	190.2
	((特) 人間ドック等)	215,634	70.2	218,931	61.3	3,297	1.5
	(その他)	1,342	0.4	2,422	0.7	1,080	80.5
	健診事業	43,407	14.1	44,806	12.5	1,399	3.2
	(人間ドック)	40,977	13.3	41,330	11.6	353	0.9
	(器官別検診)	2,430	0.8	3,476	1.0	1,046	43.0
	(被扶養者健診)	0	0.0	0	0.0	0	－
	健康づくり事業	7,826	2.5	24,453	6.8	16,627	212.5
一般事業	その他	0	0.0	0	0.0	0	－
	保養関係	16,493	5.4	18,000	5.0	1,507	9.1
	体育関係	1,972	0.6	2,140	0.6	168	8.5
	教養・文化関係	623	0.2	919	0.3	296	47.5
	へき地組合員関係	0	0.0	0	0.0	0	－
	その他	6,930	2.3	7,986	2.2	1,056	15.2
	厚生事業費 合計… a	307,200	100.0	357,311	100.0	50,111	16.3
	保健経理支出額合計…b	377,691	—	425,593	—	47,902	—
	宿泊経理へ繰入	25,000	—	14,347	—	△ 10,653	—
	厚生事業費の支出割合 (a÷b×100)	81.3%	—	84.0%	—	2.6%	—
	組合員 1 人当たり厚生事業費 (円)	18,851円	—	21,926円	—	3,075	—

8 自支部の医療職

(単位：人)

区分	常勤	非常勤	合計
医 師			0
保 健 師	3		3
その他 ()			0
合計	3	0	3

9 コメント

- 1 組合員
(1) 男性は50歳代がもっとも多い。
(2) 女性は50歳代がもっとも多い。また、20歳代から40歳代までの人数は女性が若干多い。
- 2 被扶養者
(1) 女性が約6割をしめている。
(2) 女性の被扶養者については、70代まで幅広くいる。
- 3 任意継続組合員
・男女ともに任継の多くは60歳から64歳である。
- 4 特定健康診査・特定保健指導
(1) 特定健診の実施率は78.4%であり、29年度目標値に比べて約12%低い。
(2) 特定保健指導の実施率は9.2%であり、29年度目標値に比べて約31%低い。
- 5 厚生事業費
(1) 健康管理事業のうち、平成26年度はメンタルヘルスチェックを組合員全員を対象に実施したので、一時的に健康づくり事業費が増加した。

ステップ1-(2) 当共済組合でこれまで実施してきた保健事業を整理する

区分		事業の概要	対象者						共催	25年度 実施時期	25年度の 補助金等 (千円)	振り返り				
			組合員		被扶養者		任継					実施状況 (人数・実施時期等)	成功・推進要因	阻害要因		
特定 健診等 事業	特定健診・特定保健指導	(特)被扶養者・任継			性別	年齢	性別	年齢	性別	年齢					6～2月	
		(特)保健指導	男女	40～74	男女	40～74	男女	40～74		6～3月						
		(特)事務費														
	(特)人間ドック等	(特)人間ドック（本人）	男女	40～74						6～2月	140,851	委託先と調整し実施。	支部実施要項、所属 所への通知			
健康管理事業	その他	特定健康診査及び特定保健指導の実施に係る諸費用														
	健診事業	人間ドック	日帰りドック	男女	30～39						6～2月	9,544	委託先と調整し実施。	支部実施要項、所属 所への通知		
		器官別検診	婦人科検診	女	20～						7～11月		・婦人科検診 381人 ・骨密度検診 470人	支部実施要項、所属 所への通知	PR不足	
			骨密度検診	女	25～						8月	371				
	健康づくり事業	教職員カウンセリング	男女	希望者						随時	4,521	・カウンセリングの利用は年々 増加傾向。616人 ・健康読本は「メンタルヘルス」を 配布。	支部実施要項、所属 所への通知			
		健康読本配布	男女	全員						11月						
	その他	健診事業及び健康づくり事業に係る事務費等														
	一般事業	保養関係	宿泊補助	男女	全員	男女	全員	男女	全員		随時	16,493		支部実施要項により 周知		
新組合員への優待券配布			男女	新組合員						6月						
体育関係		体育大会補助								随時		各種体育大会等に関する 助成を4団体に実施。	支部実施要項により 周知			
教養・文化関係		退職記念品贈呈	男女	退職者								支部実施要項により 周知				
		保育補助	女	第1子出産時	女	第1子出産時				随時						
		生涯生活設計セミナー	男女	希望者						8月						
その他		法事助成	男女	希望者						随時		福祉厚生事業全般の事務 処理について収録した冊 子を各所属所へ配布。	事業周知に有効であ る。	特になし		
		福祉厚生事業実施要項配布								3月	76					
宿泊経理へ繰入		自支部が運営する宿泊施設への繰り入れ	<内容> 水上保養所への運営費補助													

<コメント>

- 健康管理事業
 - 特定健診・保健指導：特定保健指導については、H26～外部業者に委託して訪問型特定保健指導を開始。
 - 器官別検診：婦人科検診では、当初予定人数を下回るため、さらなるPRが必要。
- 健康づくり事業
 - 教職員カウンセリングでは、毎年利用者の増加があり、事業主と連携した、メンタルヘルス対策の推進が必要。
 - 健康読本は、配布物によって活用状況が異なるため、検討が必要。

ステップ1-(3) 事業主で実施している取り組み①(都道府県)

No	事業名	事業の目的および概要	対象者						共催	25年度 実施時期	振り返り	
			組合員		被扶養者		任継				実施状況 (人数・時期・回数等)	懸案事項等
			性別	年齢	性別	年齢	性別	年齢				
1	定期健康診断	労安法に基づく健診	男女	全て					○	8～11月	各県立学校を巡回して実施。	
2	健康診断事後措置に伴う個別指導	労安法に基づく事後措置	男女	該当者						随時	産業医健康相談を利用し実施している	
3	教職員メンタルヘルス研修	メンタルヘルス不調者の予防、早期発見、早期対策	男女							随時	総合教育センターと協力実施：7回944人 県立及び事務局とを対象：6回515人	目的に合った講師の選定
4	メンタルヘルス相談	メンタルヘルス不調者への処遇対応について	男女							4～3月	毎月及び随時実施（H25 16回29件）	希望者が少ないため、周知が必要
5	禁煙サポートセミナー	職員の健康の保持増進及び快適な職場環境の形成促進	男女							11月	年1回実施（H25 20人）	希望者が少ないため、周知が必要
6	職場復帰支援	長期休養者の復職及び再発防止	男女							随時	県立学校訪問、職場復帰訓練、審査会の開催	
7	衛生管理者研修	各職場における労働安全衛生の推進	男女							12月	年1回実施（H25 75人）	多忙な担当者が、安全衛生業務に前向きに取り組める支援について検討が必要
8	巡回健康相談	職員の健康の保持増進	男女	事務局職員							事務局等各所属 年3回	
9	産業医健康相談	職員の健康の保持増進	男女	事務局職員						隔月	年6回	希望者が少ないため周知が必要
10	安全衛生委員会の開催	健康の保持増進及び働きやすい職場環境づくりの推進	男女								県立学校 79校全てで実施。 1校あたり平均1.2回	開催回数が少ない
11												
12												
13												
14												
15												

<コメント>

- ・定期健康診断では、未受診者が出ないよう受診勧奨を実施。また、有所見者に対しては、産業医による事後指導を実施している。
- ・精神疾患による病休者が多いため、メンタルヘルス事業の充実を図っている。

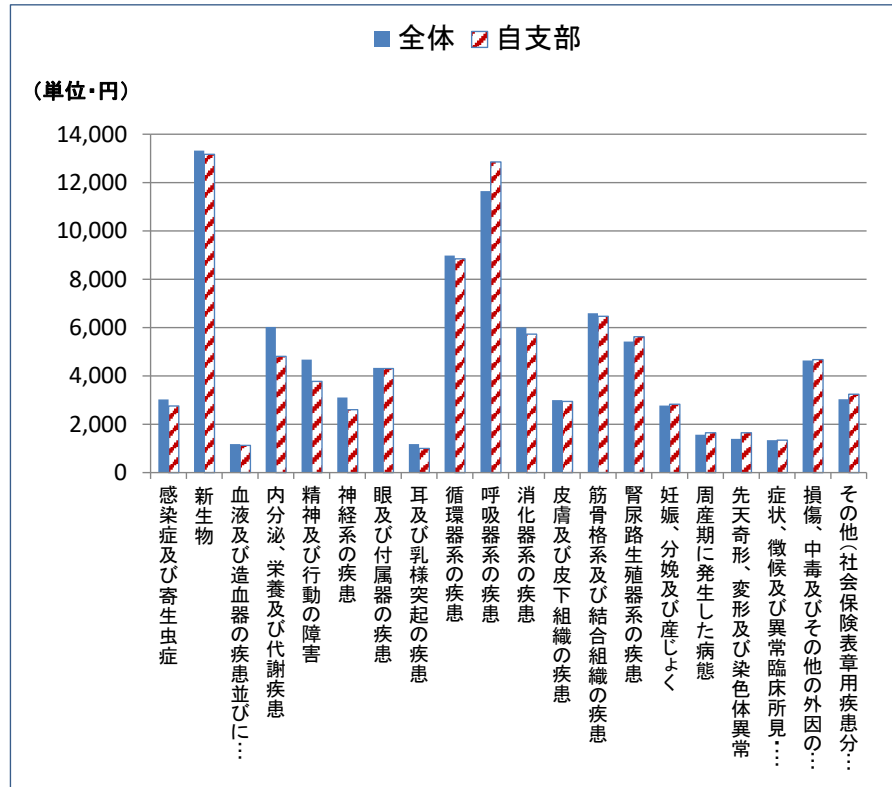
ステップ1-(3) 事業主で実施している取り組み②(互助団体)

No	事業名	事業の目的および概要	対象者						共催	25年度 実施時期	振り返り	
			組合員		被扶養者		任継				実施状況 (人数・時期・回数等)	懸案事項等
			性別	年齢	性別	年齢	性別	年齢				
1	人間ドック助成	健康増進を図るため、費用の一部を助成する。	男女	該当者					○	6～2月		
2	群馬交響楽団鑑賞助成	文化・教養の向上の一助として、定期演奏会等の入場回数券を希望者に配布する。	男女	会員全て						6月		
3	指定県内ビジネスホテル宿泊助成	健康の増進と元気回復を図るため、保養・レクリエーションを目的として、指定施設を宿泊した場合、その利用料金の一部を助成する。	男女	会員全て						随時	558件。前年度と比較し、増加している。	
4	選択型厚生事業助成	健康増進、元気回復、自己啓発、保育助成事業を利用した場合、13,000円を限度として助成する。	男女	会員全て						4～3月	予算執行率 98.9%と、利用率が高い。	
5	リフレッシュ休暇促進助成	元気回復と健康増進、効果的な制度の促進を図るため、経費の一部を助成する。	男女	該当者						期限内	予算執行率100%	
6	リフレッシュ休暇 宿泊助成	元気回復と健康増進のため、リフレッシュ休暇促進助成の対象者等に対し、去来荘の宿泊費の全部又は一部を助成する。	男女	該当者						期限内		
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												

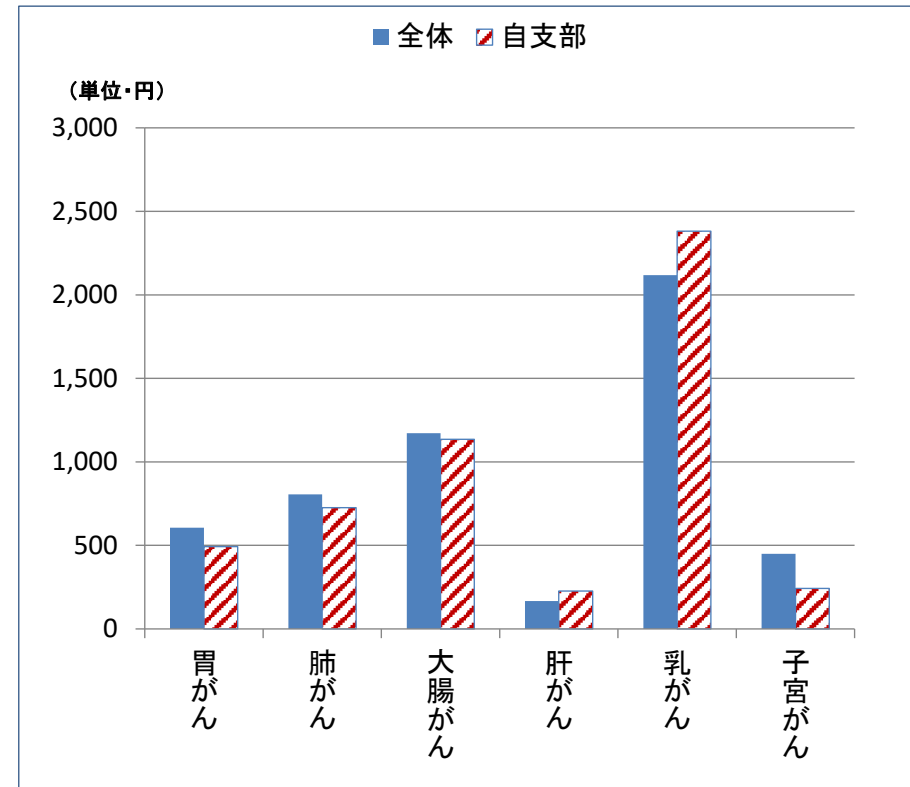
<コメント>

ステップ2-(1) データ分析結果に基づく自支部の現状－レセプト(コスト)分析の概要①

1. 疾病別1人当たり医療費



2. 5大がん及び子宮がん1人当たり医療費



<コメント>

1 疾病別1人当たりの医療費

- ・ 新生物、呼吸器疾患、循環器疾患の順に1人当たり医療費が高い。また、呼吸器系疾患については、全体を上回っている。

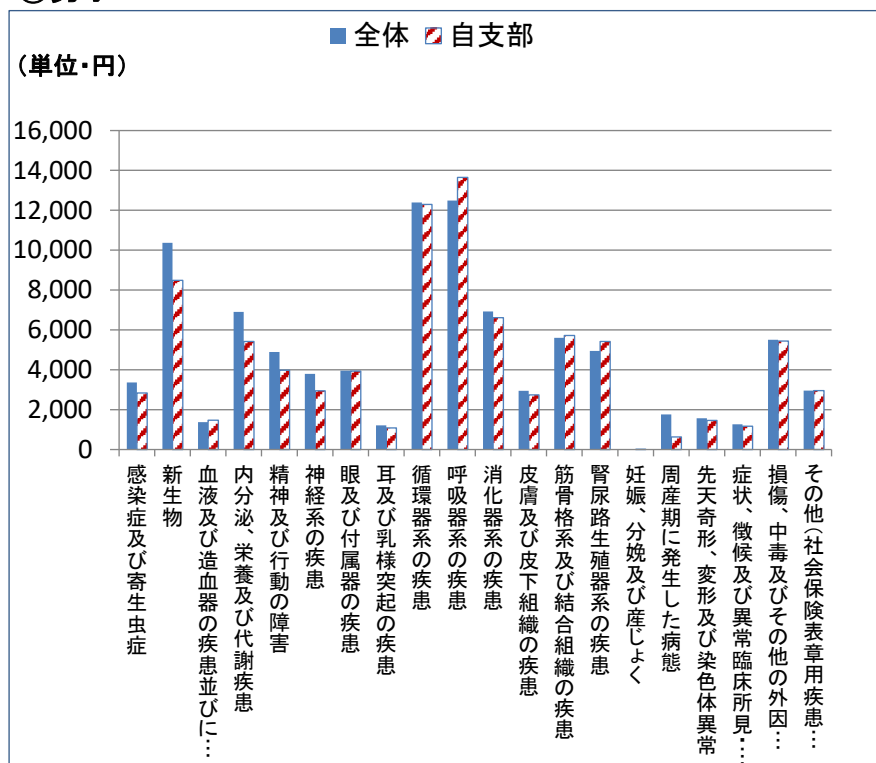
2 5大がん及び子宮がん1人当たり医療費

- ・ 乳がん、大腸がんの1人当たり医療費が高くなっている。また、乳がん、肝がんについては、共済組合全体を上回っている。

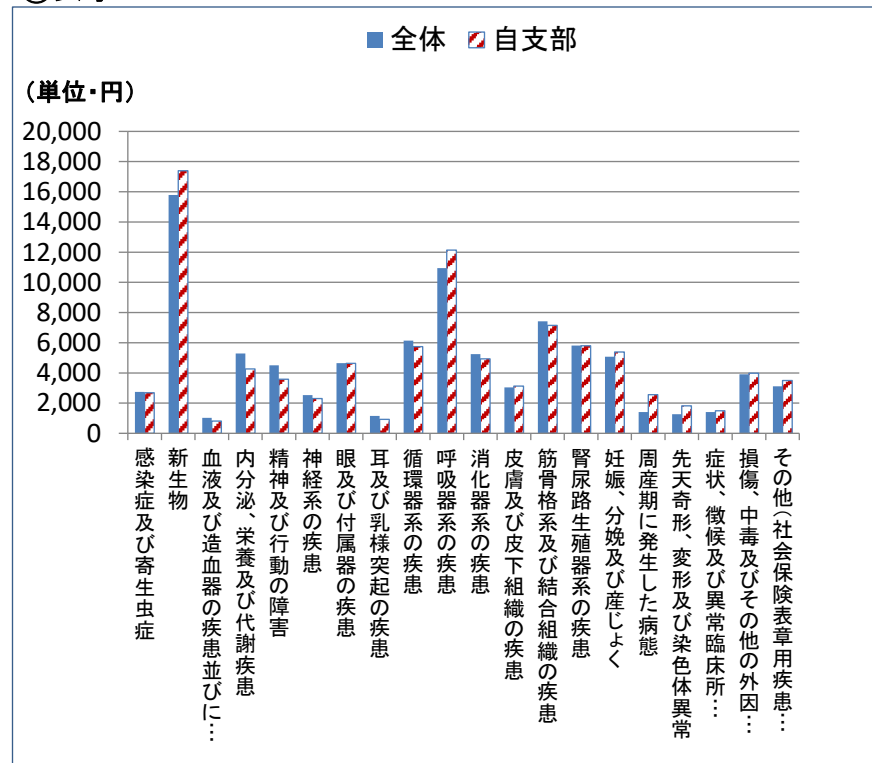
ステップ2-(1) データ分析結果に基づく自支部の現状－レセプト(コスト)分析の概要②

1. 男女別疾病別1人当たり医療費

②男子



③女子



<コメント>

(男子)

- 呼吸器系疾患、循環器疾患、新生物の医療費が高くなっている。また、呼吸器疾患は全体を上回っている。

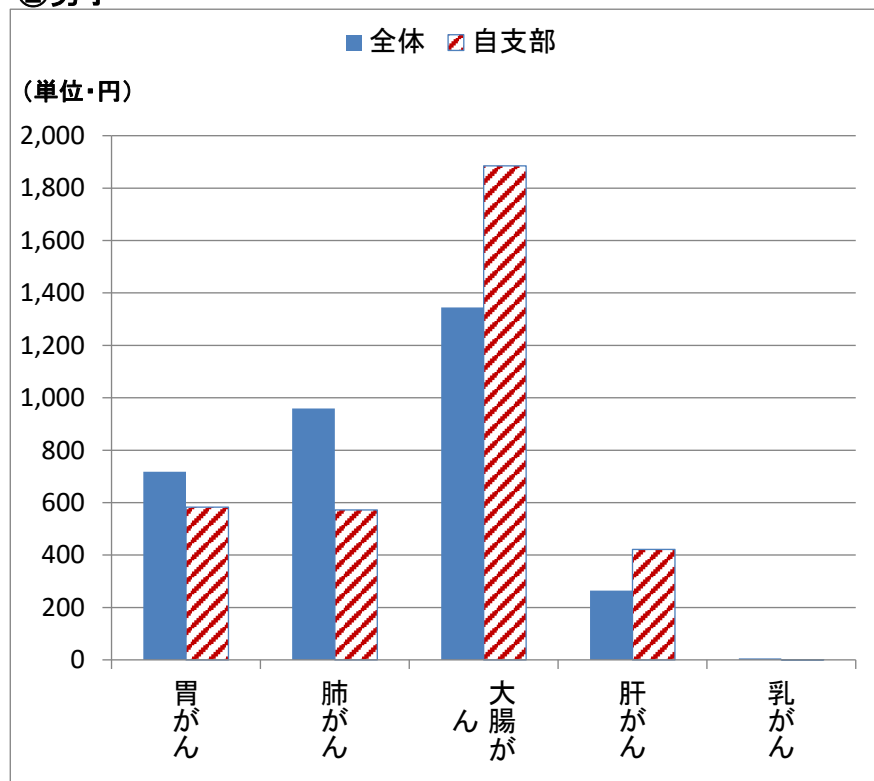
(女子)

- 新生物、呼吸器系疾患の医療費が高くなっており、全体と比較すると、新生物、呼吸器疾患が高くなっている。

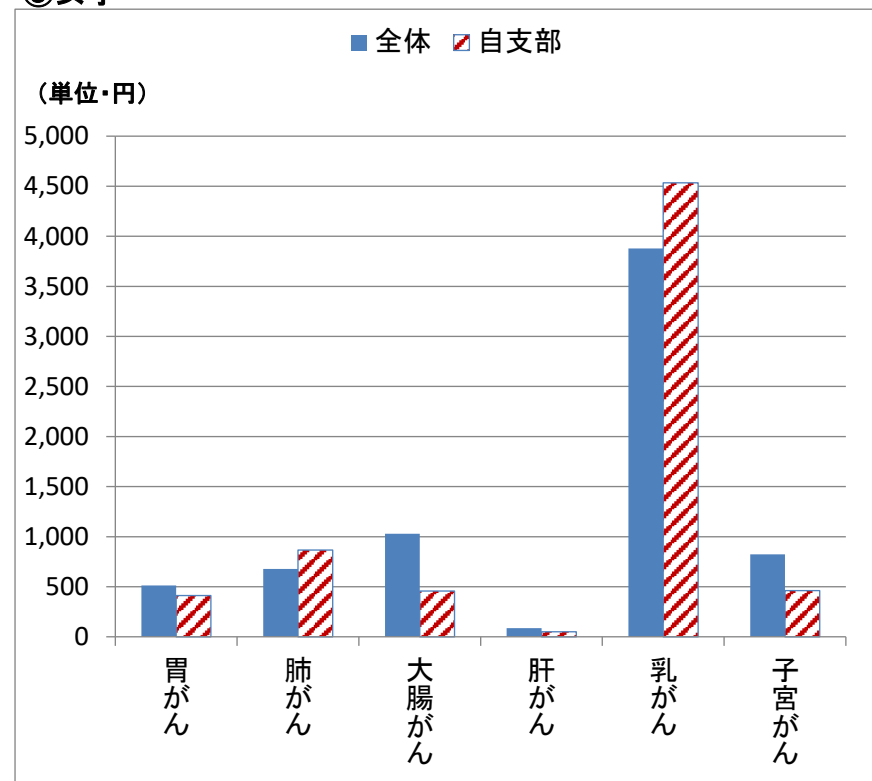
ステップ2-(1) データ分析結果に基づく自支部の現状ーレセプト(コスト)分析の概要③

2. 男女別5大がん及び子宮がん1人当たり医療費

②男子



③女子



<コメント>

(男子)

- 大腸がんの医療費が特に高く、また、全体と比較すると大腸がん、肝がんが上回っている。

(女子)

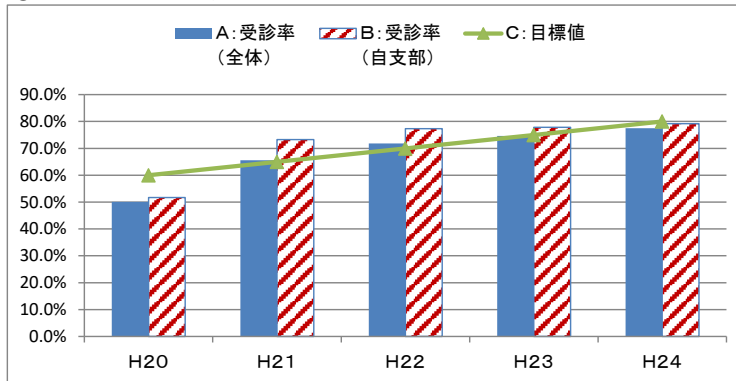
- 乳がんの医療費が特に高く、また、全体と比較すると肺がん、乳がんが上回っている。

ステップ2-(2) データ分析結果に基づく自支部の現状－健診(リスク)分析の概要①

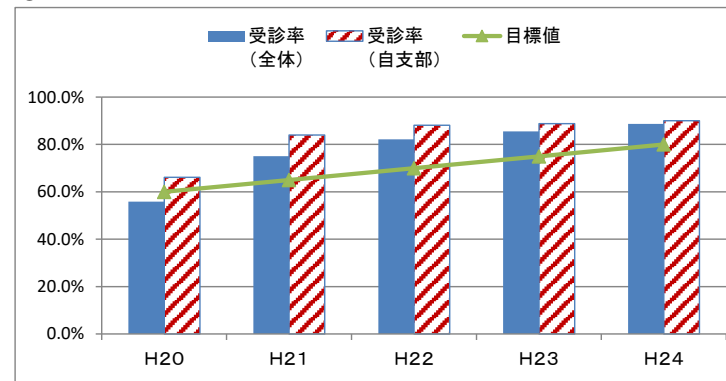
1 特定健康診査・特定保健指導の受診状況

(1) 特定健康診査

① 合計(組合員+被扶養者+任意継続組合員)

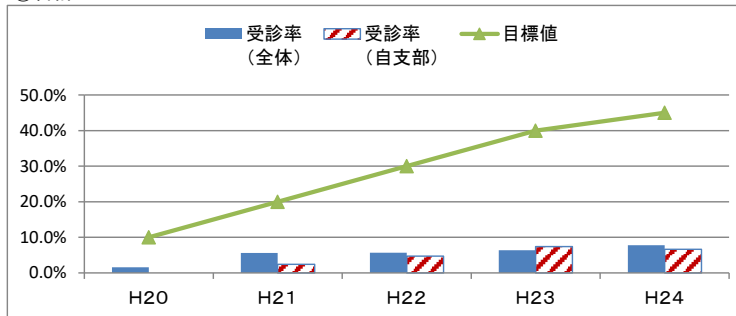


② 組合員

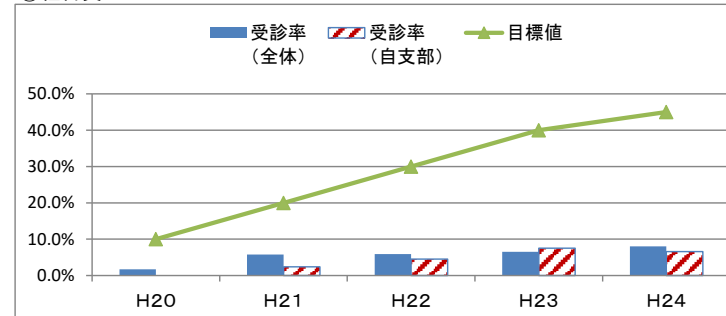


(2) 特定保健指導

① 合計



② 組合員



<コメント>

1 特定健康診査

(1) 合計：受診率(全体)を上回っているが、24年度は、目標値を若干下回っている。

組合員：受診率(全体)、目標値ともに上回っている。

2 特定保健指導

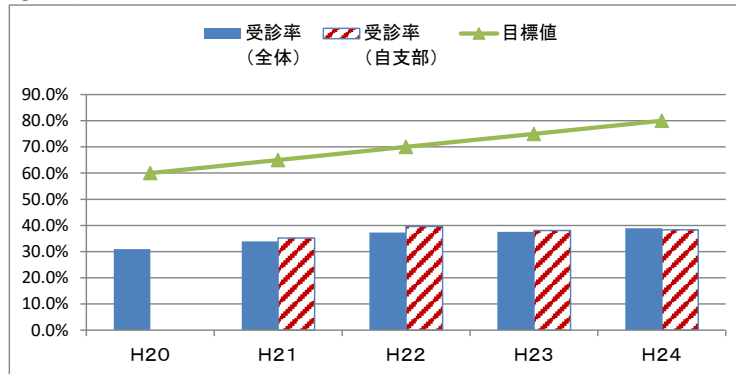
(1) 合計・組合員ともに目標値を大幅に下回っている。

ステップ2-(2) データ分析結果に基づく自支部の現状－健診(リスク)分析の概要②

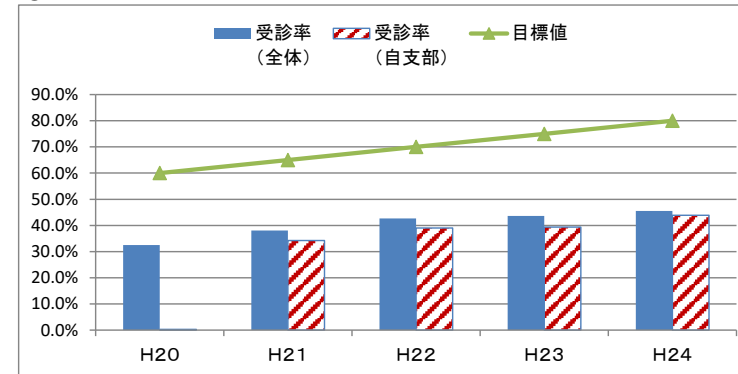
1 特定健康診査・特定保健指導の受診状況

(1) 特定健康診査

②被扶養者

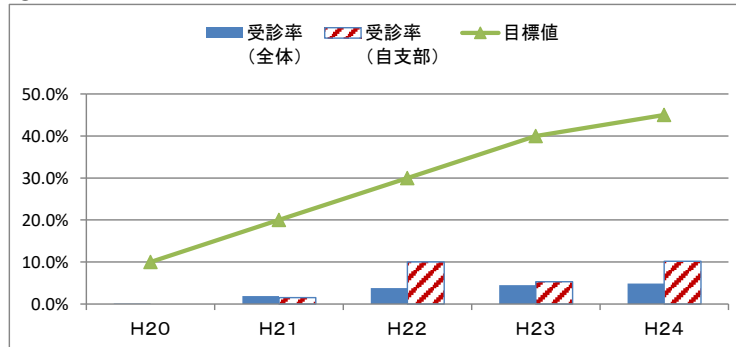


③任意継続組合員

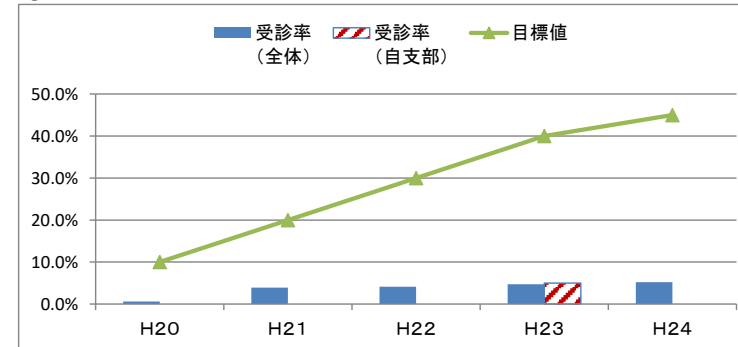


(2) 特定保健指導

②被扶養者



③任意継続組合員



<コメント>

1 特定健康診査

- 被扶養者・任意継続組合員、ともに目標値を大幅に下回っている

2 特定保健指導

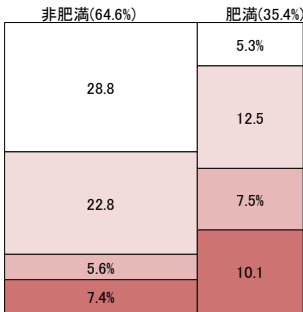
- 被扶養者・任意継続組合員、ともに目標値を大幅に下回っている。

ステップ2-(2) データ分析結果に基づく自支部の現状－健診(リスク)分析の概要③

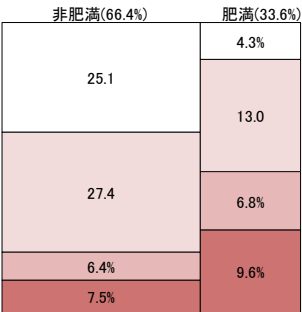
3 健康分布®による状況（24年度分）

(1) 合計(組合員+被扶養者+任意継続組合員)

①組合(全体)	(人)	非肥満	肥満	全体
リスクなし	189,923	34,980	224,903	
階層化リスクあり	150,392	82,648	233,040	
受診勧奨	37,271	49,611	86,882	
服薬	48,820	66,949	115,769	
全体	426,406	234,188	660,594	

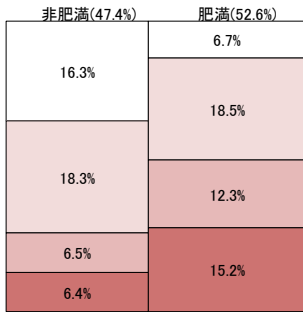


②自支部	(人)	非肥満	肥満	全体
リスクなし	3,082	524	3,606	
階層化リスクあり	3,370	1,594	4,964	
受診勧奨	788	830	1,618	
服薬	918	1,177	2,095	
全体	8,158	4,125	12,283	

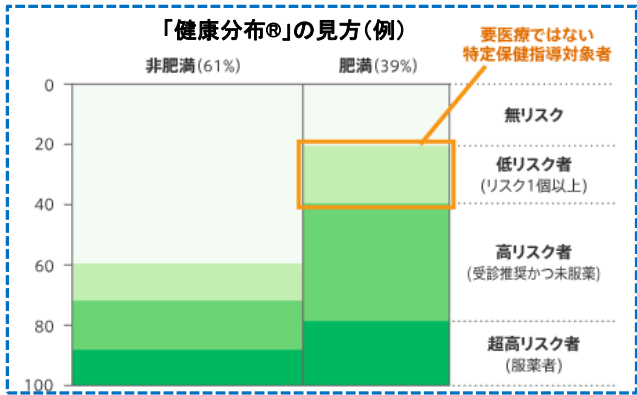
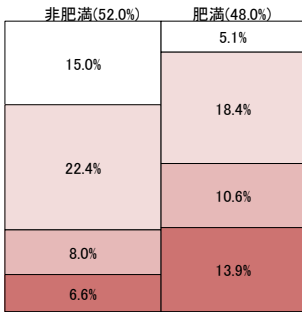


(2) 組合員<男子>

①組合(全体)	(人)	非肥満	肥満	全体
リスクなし	50,351	20,635	70,986	
階層化リスクあり	56,572	57,037	113,609	
受診勧奨	19,963	37,925	57,888	
服薬	19,770	46,888	66,658	
全体	146,656	162,485	309,141	



②自支部	(人)	非肥満	肥満	全体
リスクなし	934	319	1,253	
階層化リスクあり	1,399	1,145	2,544	
受診勧奨	499	659	1,158	
服薬	414	864	1,278	
全体	3,246	2,987	6,233	

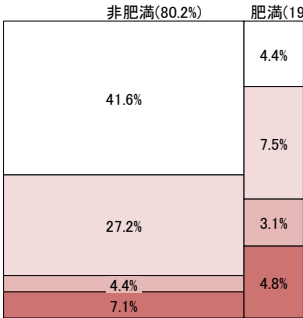


【注】「健康分布®」は、健診データから、集团の特徴（健康状況）を面積グラフを用いて「見える化」することを目的とし、予防医学の専門家集団であるヘルスケア・コミッティ株式会社が考案したもので、花王株式会社の登録商標です。当共済組合のデータヘルス計画書の作成に当たっては、承諾を得た上で利用しています。

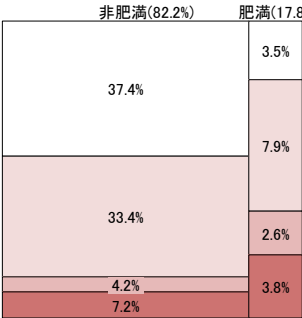
自支部で「健康分布®」を利用する場合には、「健康分布®」は登録商標です」と必ず注記してください。

(2) 組合員<女子>

①組合(全体)	(人)	非肥満	肥満	全体
リスクなし	113,848	11,971	125,819	
階層化リスクあり	74,487	20,565	95,052	
受診勧奨	12,042	8,585	20,627	
服薬	19,335	13,133	32,468	
全体	219,712	54,254	273,966	



②自支部	(人)	非肥満	肥満	全体
リスクなし	1,796	169	1,965	
階層化リスクあり	1,604	379	1,983	
受診勧奨	200	126	326	
服薬	347	182	529	
全体	3,947	856	4,803	



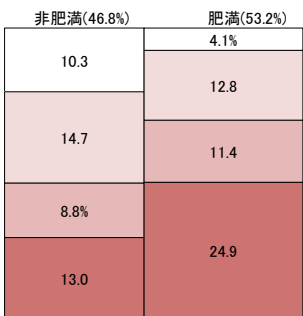
ステップ2-(2) データ分析結果に基づく自支部の現状一健診(リスク)分析の概要④

3 健康分布^⑧による状況(24年度分)

(3)被扶養者<男子>

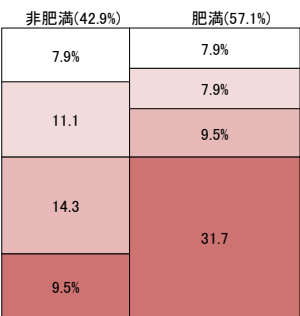
①組合(全体)

	非肥満	肥満	全体
リスクなし	436	174	610
階層化リスクあり	625	544	1,169
受診勧奨	372	483	855
服薬	553	1,059	1,612
全体	1,986	2,260	4,246



②自支部

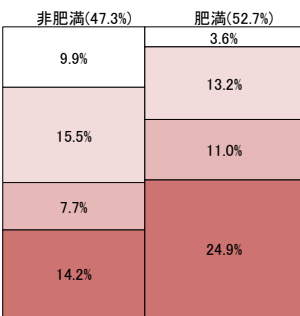
	非肥満	肥満	全体
リスクなし	5	5	10
階層化リスクあり	7	5	12
受診勧奨	9	6	15
服薬	6	20	26
全体	27	36	63



(4)任意継続組合員<男子>

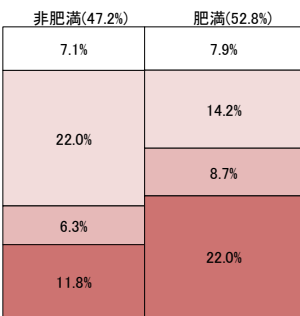
①組合(全体)

	非肥満	肥満	全体
リスクなし	728	268	996
階層化リスクあり	1,147	972	2,119
受診勧奨	571	810	1,381
服薬	1,051	1,838	2,889
全体	3,497	3,888	7,385



②自支部

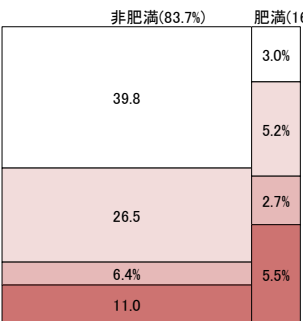
	非肥満	肥満	全体
リスクなし	9	10	19
階層化リスクあり	28	18	46
受診勧奨	8	11	19
服薬	15	28	43
全体	60	67	127



(3)被扶養者<女子>

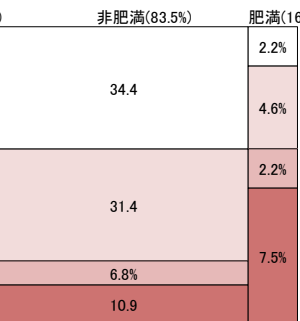
①組合(全体)

	非肥満	肥満	全体
リスクなし	21,980	1,674	23,654
階層化リスクあり	14,627	2,864	17,491
受診勧奨	3,557	1,472	5,029
服薬	6,067	3,016	9,083
全体	46,231	9,026	55,257



②自支部

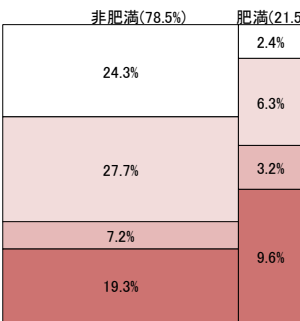
	非肥満	肥満	全体
リスクなし	314	20	334
階層化リスクあり	287	42	329
受診勧奨	62	20	82
服薬	100	69	169
全体	763	151	914



(2)任意継続組合員<女子>

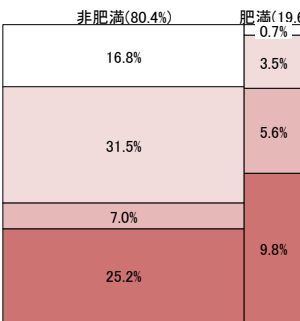
①組合(全体)

	非肥満	肥満	全体
リスクなし	2,580	258	2,838
階層化リスクあり	2,934	666	3,600
受診勧奨	766	336	1,102
服薬	2,044	1,015	3,059
全体	8,324	2,275	10,599



②自支部

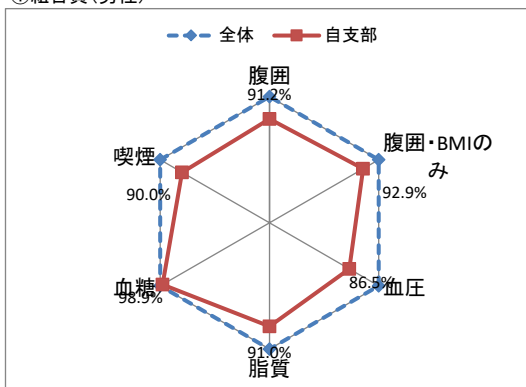
	非肥満	肥満	全体
リスクなし	24	1	25
階層化リスクあり	45	5	50
受診勧奨	10	8	18
服薬	36	14	50
全体	115	28	143



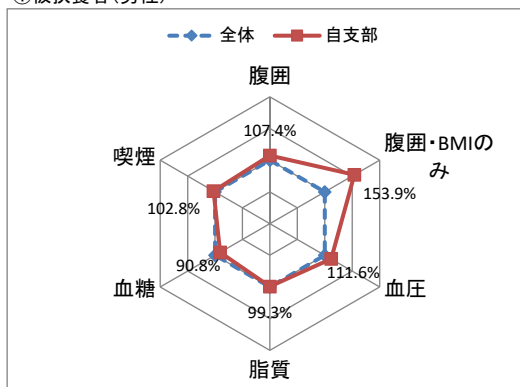
ステップ2-(2) データ分析結果に基づく自支部の現状－健診(リスク)分析の概要⑤

4 リスク状況 (注: 腹囲＝腹囲(男性)85cm以上・(女性)90cm以上)

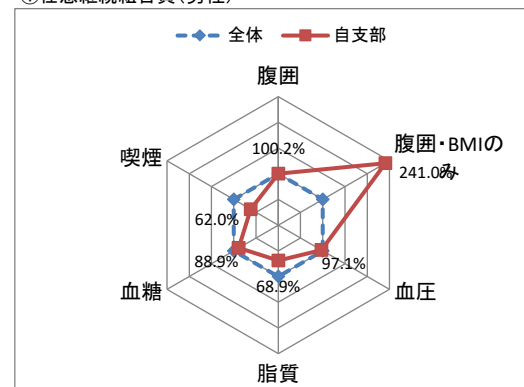
①組合員(男性)



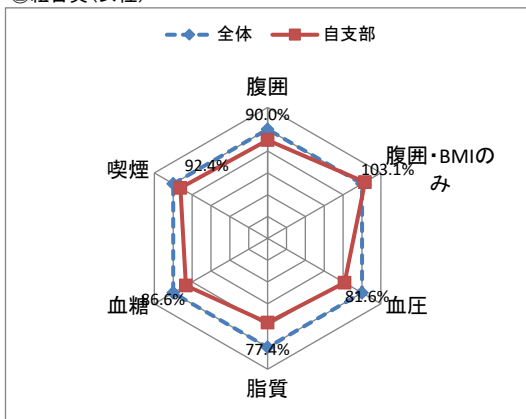
①被扶養者(男性)



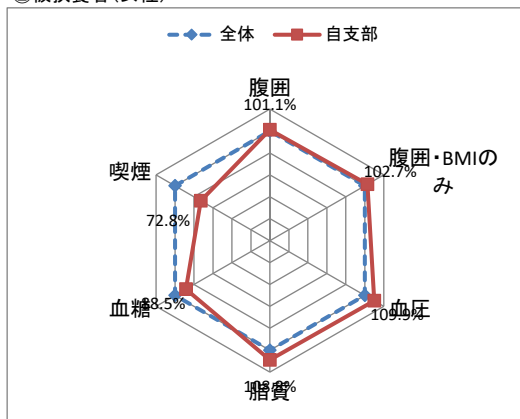
①任意継続組合員(男性)



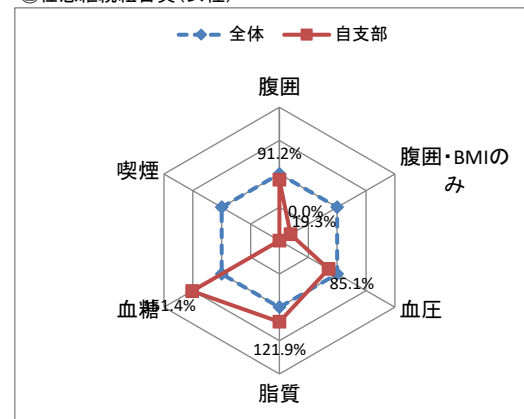
②組合員(女性)



②被扶養者(女性)



②任意継続組合員(女性)



<コメント>

1 健康分布

- ・リスクなしが、組合(全体)と比べて少ない。何らかのリスクがある人が多い。
- ・組合(全体)と比べて肥満者が少ないが、特定保健指導の対象者は多い。

2 リスク状況

(1) 組合員

- ・全体と比較し、男性は血糖が高め、女性はBMIが高めとなっている。

(2) 被扶養者

- ・全体と比較し、男性はBMI・血圧が高め、女性はBMI・血圧・脂質が高めとなっている。

(3) 任意継続組合員

- ・全体と比較し、男性はBMIが高め、女性は血糖・脂質が高めとなっている。

ステップ3 健康課題の抽出

ステップ1とステップ2から見える健康課題

共済組合全体と比較し、男性は大腸がん、肝がん、女性は乳がん、肺がんの1人当たり医療費が高い。

特定健康診査については、被扶養者・任意継続組合員の受診率が低い。
特定保健指導については全体的に利用率が低い。

特定健康診査の結果から、何らかのリスクを持った組合員が多く、今後メタボリックシンドロームへの移行が懸念される。

各事業主（市町村教育委員会等）で実施している、健康づくりに関する取組が未把握。

<コメント>

- 健康づくりに関する新規事業の実施に伴い、健康読本配布事業の内容について、見直しをおこなう

課題解決に向けた方向性

大腸がん検診、肺がん検診については、受診状況を確認し、今後器官別検診として導入するか検討していく。
乳がん検診については、子宮がん検診を含む婦人科検診として、受診率向上に向けてPRしていく。

特定健診については、未受診者に対する受診勧奨と、職場検診受診者の結果把握に努める。
特定保健指導については、H26年度より訪問型保健指導を導入。事業主・所属・組合員への事業周知により、利用率アップを図る。

健康づくりへの関心が高められるよう、職場及び個人を対象とした健康づくり事業を実施する。

各事業主（市町村教育委員会等）での取組状況を把握し、共済組合における必要事業を検討していく。

ステップ4 保健事業の再構築(保健事業の基盤と支部個別事業)

●保健事業の基盤

事業名	内容	事業主・互助会等 との調整の有無	27年度												28年度				29年度			
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4-6月	7月-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7月-9月	10-12月	1-3月
特定健康診査	受診券印刷				◎ 一括	← 随 時 →								◎ 一括	← 随 時 →				◎ 一括	← 随 時 →		
	特定健診利用促進パンフ				← 随 時 →								← 随 時 →				← 随 時 →					
	特定健診				← 随 時 →								← 随 時 →				← 随 時 →					
	未受診者への受診勧奨											◎					◎				◎	
特定保健指導	訪問型保健指導	なし	← 随 時 →												← 随 時 →				← 随 時 →			
	個別契約による保健指導	なし	← 随 時 →												← 随 時 →				← 随 時 →			
	利用券発行者への受診勧奨												◎				◎				◎	
人間ドック	40歳未満への人間ドック	あり	← 随 時 →												← 随 時 →				← 随 時 →			

●支部個別事業

事業名	内容	事業主・互助会等 との調整の有無	27年度												28年度				29年度			
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4-6月	7月-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7月-9月	10-12月	1-3月
器官別検診	婦人科検診	なし				◎	◎	◎	◎	◎						◎	◎			◎	◎	
	骨密度検診	なし					◎									◎				◎		
	大腸がん・肺がん検診	なし	実施に関する調査・検討																			
健康づくり事業	教職員カウンセリング	なし	← 随 時 →												← 随 時 →				← 随 時 →			
	職場の健康づくり支援事業	なし	← 随 時 →												← 随 時 →				← 随 時 →			
	ウォーキンググランプリ	なし							◎								◎				◎	

ステップ5 保健事業の目標・評価指標の設定

●保健事業の基盤

事業名	内容	対象者						27年度 厚生事業費 計上予定額 (千円)	目標 (目標値・達成時期等)																														
		組合員		被扶養者		任意継続																																	
		性別	年齢	性別	年齢	性別	年齢																																
特定健康診査	受診券印刷			男・女	40～74歳	男・女	40～74歳	237,472千円	1 受診率 <table><tr><th>区分</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th></tr><tr><td>特定健診 (当組合全体)</td><td>82%</td><td>84%</td><td>86%</td><td>88%</td><td>90%</td></tr><tr><td>特定健診 (自支部)</td><td>82%</td><td>84%</td><td>86%</td><td>88%</td><td>90%</td></tr><tr><td>特定保健指導 (当組合全体)</td><td>20%</td><td>25%</td><td>30%</td><td>35%</td><td>40%</td></tr><tr><td>特定保健指導 (自支部)</td><td>20%</td><td>20%</td><td>20%</td><td>30%</td><td>40%</td></tr></table>	区分	H25	H26	H27	H28	H29	特定健診 (当組合全体)	82%	84%	86%	88%	90%	特定健診 (自支部)	82%	84%	86%	88%	90%	特定保健指導 (当組合全体)	20%	25%	30%	35%	40%	特定保健指導 (自支部)	20%	20%	20%	30%	40%
	区分	H25	H26	H27	H28	H29																																	
	特定健診 (当組合全体)	82%	84%	86%	88%	90%																																	
	特定健診 (自支部)	82%	84%	86%	88%	90%																																	
	特定保健指導 (当組合全体)	20%	25%	30%	35%	40%																																	
	特定保健指導 (自支部)	20%	20%	20%	30%	40%																																	
	特定健診利用促進パンフ			男・女	40～74歳	男・女	40～74歳																																
特定健康診査			男・女	40～74歳	男・女	40～74歳																																	
未受診者への受診勧奨			男・女	40～74歳	男・女	40～74歳																																	
特定保健指導	訪問型保健指導	男・女	40歳以上					28,663千円	2 広報活動 <table><tr><th>区分</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th></tr><tr><td>支部情報ネット</td><td>随時</td><td>随時</td><td>随時</td><td>随時</td><td>随時</td></tr><tr><td>チラシ</td><td>随時</td><td>随時</td><td>随時</td><td>随時</td><td>随時</td></tr><tr><td>通知</td><td>随時</td><td>随時</td><td>随時</td><td>随時</td><td>随時</td></tr></table>	区分	H25	H26	H27	H28	H29	支部情報ネット	随時	随時	随時	随時	随時	チラシ	随時	随時	随時	随時	随時	通知	随時	随時	随時	随時	随時						
	区分	H25	H26	H27	H28	H29																																	
	支部情報ネット	随時	随時	随時	随時	随時																																	
	チラシ	随時	随時	随時	随時	随時																																	
	通知	随時	随時	随時	随時	随時																																	
	個別契約による保健指導	男・女	40歳以上																																				
利用券発行者への受診勧奨			男・女	40～74歳	男・女	40～74歳																																	
人間ドック	40歳未満人間ドック	男・女	30～39					42,884千円	3 その他 <table><tr><th>区分</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th></tr><tr><td>余裕資金の適正化</td><td>142,299</td><td>189,958</td><td>159,698</td><td>159,698</td><td>159,698</td></tr><tr><td>一般事業の見直し (＝厚生事業費)</td><td>26,018</td><td>32,845</td><td>36,586</td><td>36,586</td><td>36,586</td></tr></table>	区分	H25	H26	H27	H28	H29	余裕資金の適正化	142,299	189,958	159,698	159,698	159,698	一般事業の見直し (＝厚生事業費)	26,018	32,845	36,586	36,586	36,586												
	区分	H25	H26	H27	H28	H29																																	
	余裕資金の適正化	142,299	189,958	159,698	159,698	159,698																																	
	一般事業の見直し (＝厚生事業費)	26,018	32,845	36,586	36,586	36,586																																	

●支部個別事業

事業名	内容	対象者						27年度 厚生事業費 計上予定額 (千円)	目標 (目標値・達成時期等)
		組合員		被扶養者		任意継続			
		性別	年齢	性別	年齢	性別	年齢		
器官別検診	婦人科検診 【目的】 婦人科疾患の早期発見・早期治療 【概要】 指定病院にて検診を無料で実施	女	子宮がん：20歳以上の偶数年齢。乳がん：30歳及び40歳以上の偶数年齢	—	—	—	—	2,592千円	○ 組合員受診率 子宮がん： 27年度 40% 28年度 45% 29年度 50% 乳がん： 27年度 45% 28年度 50% 29年度 55%
	骨密度検診 【目的】 低骨密度者の早期発見と予防 【概要】 県内5会場で実施	女	25歳以上、5歳刻みの指定年齢及び退職予定者のうち希望者	—	—	—	—	761千円	○ 受者数 (組合員) 27年度 450人 28年度 450人 29年度 450人
健康づくり事業	教職員カウンセリング 【目的】 心の健康管理に役立てる 【概要】 委託先にて、年度内12回まで利用可能	男・女	すべて	—	—	—	—	6,706千円	○事業周知の徹底 例年並みの新規利用者数（60～70件） ○精神疾患による休職者の増加を防ぐ（前年度比減）
	ウォーキンググランプリ 【目的】 運動不足の解消、健康習慣のきっかけづくり 【概要】 万歩計を配布し、チームで合計歩数を競う。	男・女	すべて	—	—	—	—	1,044千円	○ 参加者数 (組合員) 27年度 100組 300人 28年度 150組 450人 29年度 200組 600人 ○ 参加者の6か月後運動継続率 (組合員) 27年度 30% 28年度 40% 29年度 50%
	職場の健康づくり支援事業 【目的】 組合員の健康の保持増進 【概要】 所属所等が開催する講習会等について、費用助成を行う	男・女	すべて	—	—	—	—	300千円	○ 利用数 (所属所数) 27年度 10所属 28年度 15所属 29年度 20所属

ステップ6 データヘルス計画の公表・周知

区分	内容	実施時期	27年度 厚生事業費 計上予定額 (千円)	備考
支部情報ネット 「ぐんま公立教職員 福利ネット」	・健康管理・福祉事業について	随時更新	—	
その他				

注：データヘルス計画書について、当面の間、支部ホームページには掲載しないこと。

ステップ7 計画の見直し

●保健事業の基盤

事業名	目標 (目標値・達成時期等)	評価 (実施結果への結果、評価の時期)	改善策	備考
特定健康診査	・実施率 H27 86% H28 88% H29 90%	(結果) (時期) 決算時		
特定保健指導	・実施率 H27 20% H28 30% H29 40%	(結果) (時期) 決算期		
人間ドック	・申込み後実施率 H27 99% H28 99% H29 99%	(結果) (時期) 決算期		

●支部個別事業

ウォーキンググループ	・事業の周知 (100%) ・参加促進 H27 100組300人 H28 150組450人 H29 200組600人 ・6か月後運動継続率 H27 30% H28 40% H29 50%	・参加について (結果) (時期) 12月		
		・運動継続率 (結果) (時期) 年度末		
職場の健康づくり 支援事業	・事業の周知 (100%) ・利用促進 H27 10所属 H28 15所属 H29 20所属	(結果) (時期) 決算時		